

- 1月
- ◆緊急経済・雇用対策事業(平成20年度1月補正予算から平成23年度12月補正予算まで約228億円計上)
 - ◆「こおりやまファンクラブ」発足
- 2月
- ◆東京都で郡山市企業立地セミナー、郡山市経済人会開催
 - ◆子宮頸がん予防、ヒブ(インフルエンザ菌b型)、小児用肺炎球菌ワクチン接種費用の助成開始
- 3月
- ◆郡山で震度6弱を観測した東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故発生、開成山野球場に災害対策本部を設置
 - ◆「震災後子どもの心のケアプロジェクト」設立
- 4月
- ◆小中学校、保育所、幼稚園等の表土除去開始
 - ◆郡山市まちづくり活動保険制度開始
 - ◆市税等の納付場所を拡大(ゆうちょ銀行での納付が可能に)
- 5月
- ◆震災に関する総合相談窓口をミュールがくと館に開設
 - ◆「元気なこおりやまキッズ・フェスタ」開催
 - ◆予防接種費用助成拡大(水痘ワクチン5/30～、おたふくかぜワクチン9/1～)
 - ◆東京都交響楽団復興応援コンサート開催(市フロンティア大使 本名徹次さんが指揮)
- 6月
- ◆「郡山市総合都市交通戦略」策定
 - ◆市内の全小中学校に扇風機、よしずを設置
 - ◆開成山野球場で「結束×がんばっぺ!福島シリーズ」巨人対ヤクルト2連戦開催
 - ◆原子力災害対策プロジェクトチームを設置
- 7月
- ◆「出会い・ふれあいこども館親子体験交流事業」開催(2月まで8回)
 - ◆放射線量が比較的低い湖南町で思う存分遊んでもらうため、湖南林間学校実施(8月まで3回)
- 8月
- ◆郡山市ふれあい科学館有料ゾーン入館者150万人達成
 - ◆「うねめまつり」に市フロンティア大使の西田敏行さん、コシノジュンコさんが参加、東京ディズニーリゾートのスペシャルパレード実施
 - ◆「元気なこおりやま夏のキッズ・フェスタ」開催
- 9月
- ◆ニコニコこども館 来館者60万人達成
 - ◆薫小児童クラブ開所
 - ◆奈良市の観光物産フェアで、本市物産品のトップセールスを実施
 - ◆台風15号による水害発生(災害救助法適用)
 - ◆震災により損壊した家屋等の解体撤去開始
 - ◆豊田浄水場の水質検査棟にゲルマニウム半導体検出器を導入
- 10月
- ◆「原子力災害対策直轄室」を設置
 - ◆「郡山市線量低減化活動支援事業」開始
 - ◆「第12回全国伝統花火サミットin郡山」開催
 - ◆市内で生産された農産物や農地土壌の放射性物質の測定を開始
 - ◆バッジ式線量計による個人積算線量の測定開始
- 11月
- ◆郡山市原子力災害対策アドバイザーを委嘱
 - ◆鳥取市「木のまつり」における観光物産フェアで、原市長によるトップセールス
 - ◆東京都江戸川区「ふくしま市場」で原市長による「あさか舞」トップセールス
 - ◆がくとくんの妹「おんぷちゃん」が誕生
 - ◆音楽都市こおりやま「二分の一人コンサート」開催
 - ◆環境に配慮した電気自動車を2台導入
- 12月
- ◆学校給食における放射性物質の検査を開始
 - ◆郡山市元気な遊びのひろば(愛称「PEP Kids Koriyama」)オープン
 - ◆「郡山市復興基本方針」策定
 - ◆「郡山市ふるさと再生除染計画」策定
 - ◆都市計画道路内環状線(芳賀・横塚地区)第2期工区が開通



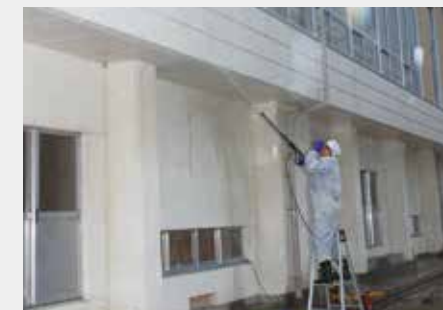
『2011年4月27日 表土除去の様子(薫小学校)』

広がる除染作業

市では子ども達の健康と安全・安心な生活環境を確保するため、いち早く校庭などの表土除去をするなどさまざまな除染に取り組みました。



『市民による除染活動』



『2011年5月11日 学校の除染作業(富田東小学校)』



『2011年8月25日 公園の除染作業』

DATA

2011年(平成23年)3月東日本大震災の主な被害状況

2021年(令和3年)3月22日現在

死者	直接死	1名	公共施設等		公 園	67箇所	放射線量の状況		
	関連死	16名	道路・橋りょう	2,565箇所	市営住宅	25団地	郡山市役所		
住宅被害	全 壊	2,438棟	都市計画道路	2路線	保育所等施設	54箇所	2.57μSv/h (H23.4.5)		
	半 壊	21,368棟	土地区画 整理事業	76路線・ 3調整池	小・中学校	89箇所	農業総合センター		
	一部損壊	34,111棟 <th rowspan="2">社会教育 施設等</th> <td rowspan="2">26箇所</td> <td colspan="2">2.78μSv/h (H23.4.5)</td>			社会教育 施設等	26箇所	2.78μSv/h (H23.4.5)		
非住宅被害	全 壊	327棟 <th>河川護岸崩壊</th> <td>40箇所<th rowspan="2">公民館</th><td rowspan="2">24箇所</td><td colspan="2">薫小学校</td></td>	河川護岸崩壊	40箇所 <th rowspan="2">公民館</th> <td rowspan="2">24箇所</td> <td colspan="2">薫小学校</td>			公民館	24箇所	薫小学校
	半 壊	1,103棟 <th>水道施設</th> <td>1,060箇所<td rowspan="2">体育施設<td rowspan="2">28箇所</td><td colspan="2">4.50μSv/h (H23.4.6)</td></td></td>	水道施設	1,060箇所 <td rowspan="2">体育施設<td rowspan="2">28箇所</td><td colspan="2">4.50μSv/h (H23.4.6)</td></td>	体育施設 <td rowspan="2">28箇所</td> <td colspan="2">4.50μSv/h (H23.4.6)</td>	28箇所			4.50μSv/h (H23.4.6)
	一部損壊	4,751棟 <th>下水道施設</th> <td>5,753m<th>観光関連施設</th><td>3箇所</td><td colspan="2">郡山第一中学校</td></td>	下水道施設	5,753m <th>観光関連施設</th> <td>3箇所</td> <td colspan="2">郡山第一中学校</td>			観光関連施設	3箇所	郡山第一中学校
避難状況			マンホール等破損	779箇所 <th>勤労者福祉施設</th> <td>4箇所</td> <td colspan="2">4.50μSv/h (H23.4.6)</td>	勤労者福祉施設	4箇所	4.50μSv/h (H23.4.6)		
避難所開設数			105施設 <th>農業施設</th> <td>173箇所<th>市営駐車場</th><td>1箇所</td><td colspan="2">荒池西公園</td></td>	農業施設	173箇所 <th>市営駐車場</th> <td>1箇所</td> <td colspan="2">荒池西公園</td>	市営駐車場	1箇所	荒池西公園	
最大避難者			10,013人 <th>林業施設</th> <td>132箇所<td></td><td></td><td colspan="2">4.40μSv/h (H23.4.7)</td></td>	林業施設	132箇所 <td></td> <td></td> <td colspan="2">4.40μSv/h (H23.4.7)</td>			4.40μSv/h (H23.4.7)	

東日本大震災について

2011年(平成23年)東北地方太平洋沖地震の概要

(1)地震発生時刻:2011年(平成23年)3月11日(金) 14時46分 (2)震源:三陸沖(宮城県牡鹿半島の東南東約130km付近)深さ24km
(3)地震の規模:マグニチュード9.0 (4)震度:郡山市震度6弱(最大震度7:宮城県栗原市)

この地震は、東北から関東にかけての太平洋沖合で岩盤が大きくずれたことにより発生したものとされています。ずれた範囲は、南北約450km、東西約200kmにも及びました。最大震度7の強い揺れと大津波により多数の死者・行方不明者を出すなど、東北・関東地方を中心とする広い範囲で、甚大な被害をもたらしました。本市でも、震度6弱の激しく長い揺れに襲われ、市内各地で建物や塀の倒壊、道路の亀裂や断水などの被害が発生しました。

東京電力福島第一原子力発電所事故の概要

原子力発電所事故の経過	
2011年(平成23年)3月11日	政府は原子力災害対策特別措置法に基づき原子力緊急事態宣言
2011年(平成23年)3月12日	東京電力福島第一原子力発電所1号機で水素爆発
2011年(平成23年)3月13日	同3号機の燃料棒が露出
2011年(平成23年)3月14日	同3号機で水素爆発、2号機で燃料棒が全露出
2011年(平成23年)3月15日	同2号機格納容器の圧力抑制プール付近で爆発、同4号機で水素爆発

この事故により、本市にも放射性物質が飛散し、現在も本市の経済や市民生活に多大な影響を及ぼしています。

市の被害状況

東日本大震災による被害状況

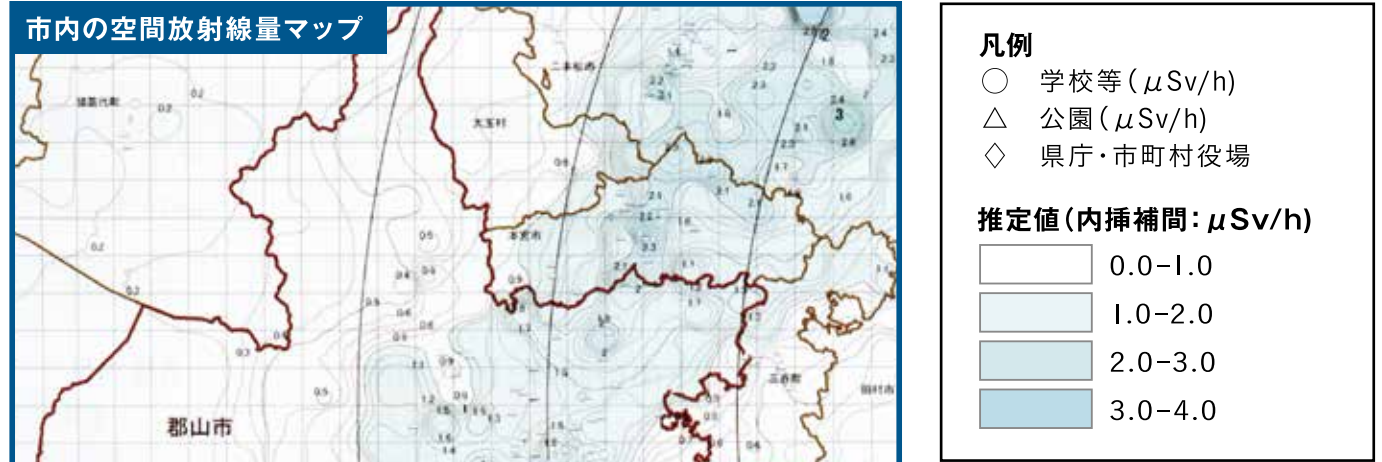
区分		被害
人的被害	死者	1名(直接死※)
	全壊	2,433件
	半壊	21,325件
住家被害 (り災証明書発行件数による)	一部損壊	33,772件
	全壊	325件
	半壊	1,101件
非住家被害 (り災証明書発行件数による)	一部損壊	4,695件
	道路・橋りょう等	2,565か所
	工事中の都市計画道路	2路線
その他の被害 (公共施設)	土地区画整理事業地区内公共施設	76路線・3調整池
	河川護岸の崩壊・亀裂等	40か所
	水道施設:管路及び施設等破損	1,060か所
	下水道等施設:被災管路延長	5,753m
	下水道等施設:マンホール等破損	779か所
	農業施設(農道・水路・ため池等)	173か所
	林業施設(林道)	132か所
	公園(都市公園・緑地・ちびっこ広場)	67か所
	市営住宅	25団地
	保育所・留守家庭児童会・子育て支援施設	54か所
	小・中学校	89か所
	社会教育施設等	26か所
	公民館	24か所
	体育施設	28か所
	観光関連施設	3か所
	勤労者福祉施設等	4か所
	市営駐車場	1か所

※直接死:市内において、家屋倒壊による圧死等直接的な原因による死亡 (東日本大震災-郡山市の記録-平成25年2月発行より)

原子力発電所事故による災害の状況

市内空間放射線量の推移

測定場所	2011年(平成23年)3月29日	2012年(平成24年)12月31日	減少割合
県合同庁舎	2.59 μ Sv/h	0.55 μ Sv/h	78.8%
郡山市役所	2.57 μ Sv/h	0.44 μ Sv/h	82.9%
福島県農業総合センター	2.78 μ Sv/h	0.97 μ Sv/h	65.1%
田母神小学校	0.40 μ Sv/h	0.12 μ Sv/h	70.0%
逢瀬行政センター	1.10 μ Sv/h	0.39 μ Sv/h	64.5%



福島県環境放射線モニタリング・メッシュ調査
(2011年4月12日～16日)
(東日本大震災-郡山市の記録-平成25年2月発行より)

福島県の被害状況

警報等発表状況 2011年(平成23年)3月11日

震度6強	白河市、須賀川市、国見町、天栄村、富岡町、大熊町、浪江町、鏡石町、楡葉町、双葉町、新地町
震度6弱	福島市、二本松市、本宮市、郡山市、桑折町、川俣町、西郷村、矢吹町、中島村、玉川村、小野町、棚倉町、伊達市、広野町、浅川町、田村市、いわき市、川内村、飯舘村、相馬市、南相馬市、猪苗代町
震度5強	大玉村、泉崎村、矢祭町、平田村、石川町、三春町、葛尾村、古殿町、会津若松市、会津坂下町、喜多方市、湯川村、会津美里町、磐梯町 その他県内で震度5弱～を観測

県・市町村の体制(災害対策本部等設置状況)

県	3月11日 災害対策本部設置、警察本部災害警備本部設置	県内への避難者数(2021年2月28日現在)/7,185人
市町村	災害対策本部設置:43市町村	県外への避難者数(2021年2月8日現在)/ 28,505人

避難の状況

人的被害 2021年(令和3年)3月5日現在

死者	4,151名(直接死:1,606名/関連死:2,320名/死亡届等※:225名)
----	--

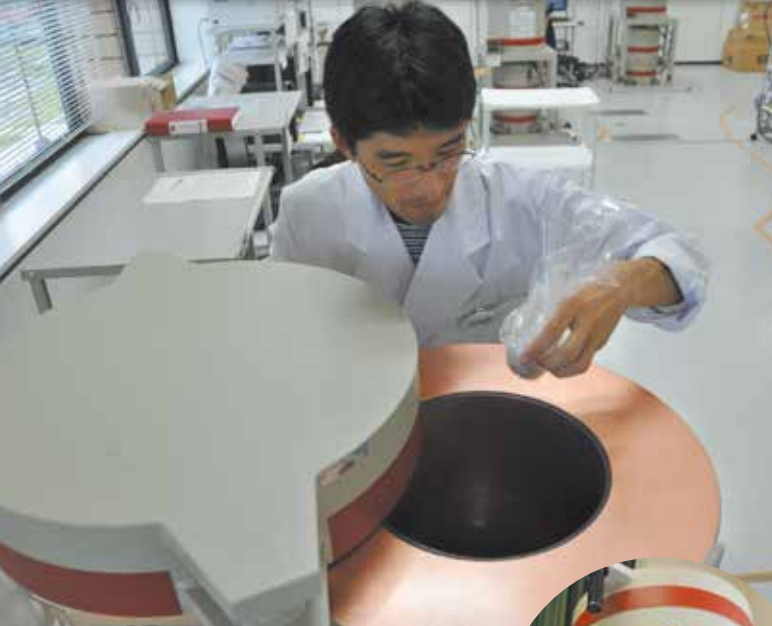
住家被害 2021年(令和3年)3月5日現在

全壊	15,435棟	床上浸水	1,061棟	公共建物	1,010棟	その他	36,882棟
半壊	82,783棟	床下浸水	351棟				
一部破損	141,054棟						

非住家被害 2021年(令和3年)3月5日現在

※死亡届等:明確に死亡が確認できる遺体が見つかっていないが、死亡届が出されている者 (出典:福島県災害対策本部)

2011年（平成23年）
市民を襲った大震災、一変した郡山のまち



『毎日のモニタリングで安全な農産物を出荷』
県農業総合センターでは農林水産物の安全性を確認するとともに、正確な情報を提供するため、県内の放射線モニタリング調査を行いました。



『個人線量計配付』
市では小・中学生や未就学児童、妊婦などで希望する方に個人線量計を配付しました。



『薫小学校で行われた文部科学省の放射線説明会』



『2011年7月9日 市民による放射線測定』



『2011年3月17日 スクリーニング検査スタート』

水や食の安全・安心への取り組みとしてモニタリング調査の実施や、放射線に関するセミナーを行いました。

放射線対策

台風15号の救助活動



阿武隈川の水位と市内の雨量が当時、観測史上最大となった台風15号。冠水した東部幹線の救助活動を行いました。



『2011年9月22日
住民と各種団体、市職員が協力してがれきの撤去作業を実施』

広がる支援・風評払拭の取り組み



『2011年5月13日
久留米市からの給水支援』



『2011年3月20日救援物資の仕分けを行うボランティアの皆さん』



『2011年5月13日 本市フロンティア大使鈴木真雄さんによる炊き出し』

り災証明窓口の設置



『ミューカルがくと館に設けられたり災証明窓口』



『ミューカルがくと館も執務室に』

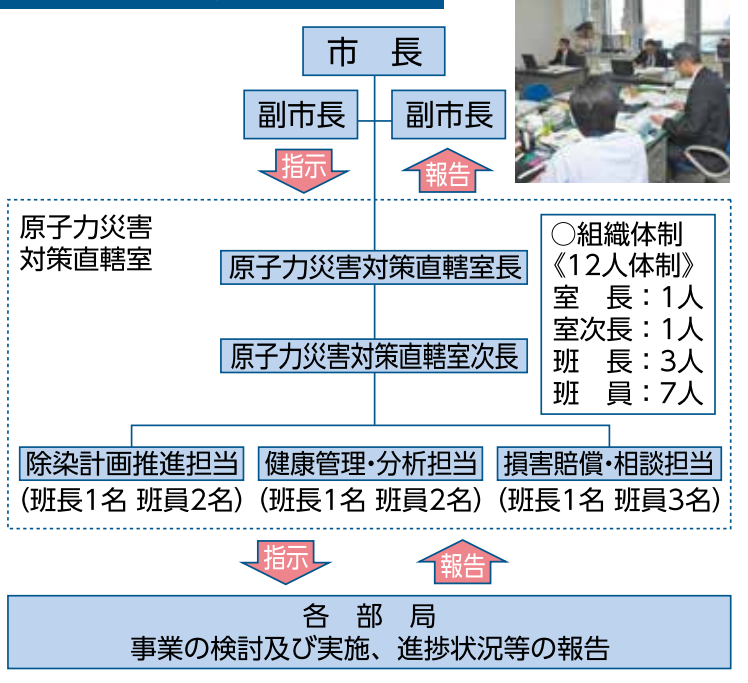


『フジテレビのフリーマーケットで「あさか舞」などをPR』



『湖南林間学校』

原子力災害対策直轄室を配置



◆2011年(平成23年)主なイベント



『うねめ祭り』 / 2011年8月
8月4日～6日に行われた「うねめ祭り」で東京ディズニーリゾートのスペシャルパレードが実施されました。ファッションデザイナーのコシノジュンコさんや市フロンティア大使の西田敏行さんも参加しました。



『うねめ祭り(コシノジュンコさん)』
2011年8月



『うねめ祭り(踊り流し)』 / 2011年8月



『結束×がんばっぺ福島!シリーズ』 / 2011年6月



『PEP Kids Koriyamaオープン』 / 2011年12月

◆2011年(平成23年)主なイベント



『LIVE福島風とロックSUPER野馬追in郡山でフロンティア大使の西田敏行さんが熱唱』 / 2011年9月



『科学の祭典inこおりやまの記念セレモニーにフロンティア大使の松本零士名誉館長が参加』 / 2011年10月



『こおりやまがんばろう市』 / 2011年9月



『おんぷちゃん誕生』 / 2011年11月



『東京都交響楽団復興応援コンサート』
指揮者はフロンティア大使の本名徹次さん / 2011年5月



がくといくとも参加して盛り上げました

2011(平成23年)

あの日の記憶 vol.1

震災からの10年の歩みについて寄せられた記憶をご紹介します

あの日
あの時

あの日 あの時 私は遠い昼食をとって
あたりが暗く、り雪が電が降ったと見て、
屋根が二十センチは動いていたように見え
ゆか家がつかぬのか隣の蔵がくずれ、
のり、眩暈に御詠歌の一節、照ろして映え

眠うに、
 ラムビが報じる報に津波、原爆の被害に
 おいろう、わか家も子供達を連れて避難する事
 になり、取あえす預金をおろしに郵便局に行り

『あの日　あの時』

80代/女性

には二十万圓（か）あろうで、とのこと。やう
 金をおう（か）知人家族の紹介で新潟に孫二人を
 つれて避難（か）した。新潟はカンリニは自由
 が安心（か）で、避難民の受入もとても親切で
 客も知るようになり、千年も昔にもこのような
 地震があつた事を知つた。その当時今とちがうな
 のが、今の位の年月をかりて復興（か）した
 戦後（か）またまた復興（か）する。東京（か）で
 疫病（か）が発生（か）する。最（か）命（か）にあると思（か）う
 人（か）間の救（か）知（か）は必ず免（か）服（か）すると思（か）う
 真（か）撃（か）に受（か）止（か）の理解（か）と協（か）力を要（か）する

～東日本大震災から10年～

郡山市
まちなかの記録
市民の記憶

2011.3.11→2021.3.11

2011 (平成23年)



- 1月**
- ◆緊急経済・雇用対策事業
(平成20年度1月補正予算から平成24年度12月補正予算まで約283億円計上)
 - ◆個人宅の放射線量測定事業開始
 - ◆放射線量測定器個人貸し出し開始
- 2月**
- ◆一般住宅モデル除染開始 ◆ふれあい科学館展望ロビー 入館者300万人達成
 - ◆「第5回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・福島」開催
- 3月**
- ◆東日本大震災1周年追悼式 ◆地域公民館等で自家消費野菜等の放射能検査開始
 - ◆「こおりやま元気発信フェスティバル」開催 ◆中央図書館・市民文化センター再オープン
 - ◆都市計画道路「本町谷地林線」供用開始
- 4月**
- ◆開成二丁目公園・中央公民館堤下分室オープン
 - ◆ミュージカルがくと館 一部オープン
 - ◆ふれあい科学館 宇宙劇場リニューアルオープン
- 5月**
- ◆「郡山市総合治水対策連絡協議会」設置
 - ◆緊急速報メールの運用開始
 - ◆市税等のコンビニ収納開始
 - ◆大安場史跡公園 入場者20万人達成
- 6月**
- ◆放射線健康管理センターでホールボディカウンタによる内部被ばく検査開始
(震災当時18歳以下の方および妊娠している方)
 - ◆面的モデル除染開始(池ノ台地区・107件)
 - ◆開成山野球場でプロ野球「楽天対ロッテ」戦 開催
- 7月**
- ◆根木屋小地域子ども教室開所
 - ◆「市長と語ろう わたしたちの夢」開催
- 8月**
- ◆全小中学校で自校給食の放射性物質検査体制を整備
 - ◆開成山野球場で「NPBベースボールフェスタin福島」開催
 - ◆開成山陸上競技場リニューアルオープン ◆震災後初の総合防災訓練実施
 - ◆開成山野球場でプロ野球「巨人対中日」戦 開催
- 9月**
- ◆高瀬小児童クラブ開所
- 10月**
- ◆一般住宅除染開始
 - ◆甲状腺検査開始(震災当時18歳以下の県民対象に県が実施)
 - ◆こども医療費の助成対象を18歳まで拡大
 - ◆開成山陸上競技場再オープン記念事業として「郡山シティーマラソン大会」開催
 - ◆ベップキッズこおりやま 入館者30万人達成
 - ◆ニコニコこども館 入館者90万人達成
 - ◆「ふるさとの祭り2012“地域伝統芸能全国大会 福島大会”」開催
- 11月**
- ◆第7回マニフェスト大賞で「震災復興支援・防災対策優秀賞」を受賞
 - ◆郡山市公式フェイスブック開設
 - ◆(独)産業技術総合研究所と「連携・協力に関する協定」を締結
 - ◆東京都内で「企業立地セミナー」開催
 - ◆「日本学校合奏コンクール全国大会グランドコンテストin郡山」開催
 - ◆開成館全館再オープン
 - ◆郡山市復興シンボル検討委員会から市長へ提言
- 12月**
- ◆国及び国際原子力機関(IAEA)による「原子力安全に関する福島閣僚会議」開催
 - ◆ベップキッズこおりやま 開設1周年記念セレモニー開催



『2012年3月11日 復興への決意を胸に』

東日本大震災から1年

東日本大震災から1年を迎えた郡山市。郡山駅西口駅前広場で追悼式を執り行い、震災により犠牲となった方々へ哀悼の誠を捧げました。

『美しいハーモニーでみんなに感動と笑顔を』



『鎮魂と復興のともしび 春蛸』

食の安全への取り組み



『学校給食検査の様子』



『自家消費野菜等の放射能検査』



『2012年9月25日 放射性物質検査を実施』

公共施設の復旧



安全・安心な防災のまちづくりを進める「開成山地区一体整備」の一環として、2011年10月から大規模耐震改修工事が進められ、2012年8月に無事完了しました。



『開成山陸上競技場リニューアルオープン』



『第19回郡山シティーマラソン大会』 / 2012年10月
開成山陸上競技場再オープン記念事業として、例年4月に実施していた同大会を10月に開催しました。当日は天気にも恵まれ、たくさんの参加者が市内を駆け抜けました。



『待ちに待った中央図書館再オープン』 / 2012年3月



『市民課窓口リニューアル』 / 2012年7月
市民課では、7月17日から、新たに番号案内表示モニター3基を設置し、併せてユニバーサルデザインに配慮した案内サインやカウンターの改修を行いました。



『ミュージカルがくと館、一部オープン』
2012年4月

放射線対策



『モデル除染』
住宅を除染していくにあたり、より効率的・効果的に進めるためにモデル除染を実施。



『一般住宅の除染をスタート』



『立立式ホールボディカウンタによる内部被ばく検査』



6月から、市保健所1階の放射線健康管理センターにおいて、ホールボディカウンタによる内部被ばく検査や保健師による放射線の影響に関する健康相談を開始。



『本町谷地林線が開通』 / 2012年3月
2007年から工事に着工しましたが、東日本大震災の影響もありようやく完成にこぎつけました。



『NPBベースボールフェスタin福島』/ 2012年8月
8月4・5日、開成山野球場でNPBベースボールフェスタが開催されました。
元広島カープの山本浩二さんなど往年の名選手が郡山市に集結しました。



『ニューヨーク市警察
音楽隊in楽都郡山』
2012年10月
郡山駅西口広場でニュー
ヨーク市警察音楽隊に
よるミニコンサートが開催
されました。



『SLふくしま復興号沿線
スマイルプロジェクト』
2012年7月
7月28日、29日に東北本線郡山駅・
福島駅間をSLふくしま復興号が
運行しました。市イメージキャ
クターのがくとくんや妹のおんぶちゃんが感謝のメッセージを持って市民
の皆さんと一緒に郡山の元気をPRしました。



あの日の記憶 vol.2

震災からの10年の歩みについて寄せられた記憶をご紹介します

悲しみは繰り返さない

(40代/女性)

たった今、家が重機で取り壊されようとでもしているかのような地震。あの日、すべ
てのことが変化した。自然災害をなくすことは難しいが、原発をなくすことはでき
る。それはみんなの強い願いだ。

風評被害

(70代/女性)

我が家は米農家なので、風評被害で米の価格が下落。自家製の野菜は孫達は食
さない。経営はギリギリで、現在も尾を引いている。いつになったら農業で良かっ
たと笑える日が訪れるのでしょうか。

被災経験から学ぶ

(30代/女性)

震災が起きるまで自分には程遠いものだと思っていましたが、あの時生きてきて初
めての恐怖を感じたのを鮮明に覚えています。いつでも焦らず対応できるよう避難
場所や行動計画、持ち出す物の確認など意識して生活するようになりました。